

令和7年度 全国学力・学習状況調査（中学3年生）の結果をお知らせします

唐津市教育委員会

令和7年4月17日（木）に、全国学力・学習状況調査（国語・数学）が実施されました。

このたび、唐津市全体の結果・分析・改善策をまとめましたので、お知らせします。

この調査の目的は、生徒の学習状況、課題等を把握するとともに、結果を踏まえて
生徒への学習指導の改善・充実に役立てるために実施されています。



I. 令和7年度 4月調査 全国、県との比較

中学 3年生	正答率			全国 との差	県 との差
	全国	佐賀県	唐津市		
国語	65.0	61.0	56.1	-8.9	-4.9
数学	53.6	52.5	46.6	-7.0	-5.9

【正答率から分かること】

正答率で比較すると全ての調査問題において、全国及び県を下回った。

2. 令和6年度 佐賀県学力・学習状況調査と令和7年度4月調査の経年比較

今年度の中学生は、昨年度の4月に佐賀県学力・学習状況調査を受けています。その調査と今年度の調査を基に、同一生徒の経年比較を行いました。その結果については、次のとおりです。

【国語】

中学校 3年生	令和6年度 (4月調査) 正答率	令和7年度正答率
唐津市	57.6	56.1
県（対県比）	62.2(0.93)	61.0(0.92)

【正答率から分かること】

令和6年度4月県調査、令和7年全国調査ともに県正答率を下回った。

経年比較で対県比を見てみると、国語は横ばい、数学においては、令和6年度4月調査から上回る結果となった。

【数学】

中学校 3年生	令和6年度 (4月調査) 正答率	令和7年度正答率
唐津市	44.6	46.6
県（対県比）	53.0(0.84)	52.5(0.89)

3. 中学校 生徒意識調査の結果表

※「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合の合計との比較(%)

主な質問事項	全国	佐賀県	唐津市
国語の勉強は好きですか	57.9	59.6	61.4
数学の勉強は好きですか	53.8	55.3	54.5
理科の勉強は好きですか	63.8	65.7	67.2
1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	77.7	79.3	77.8
1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか	70.6	71.1	70.8
1、2年生のときに受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか	79.3	79.3	82.4
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方方に気付いたりすることができますか	84.7	84.7	82.8
学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか	73.4	76.0	74.9
授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いますか	74.8	76.6	77.7
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）※1時間以上と回答した割合	61.6	49.2	52.6
自分にはよいところがあると思いますか	86.2	86.8	88.0
将来の夢や目標を持っていますか	67.5	69.7	68.7
いじめは、どんな理由があってもいいことだと思いますか	95.9	97.0	97.3
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	96.6	97.2	97.9
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか	75.3	77.9	82.1
先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.2	91.4	93.8
朝食を毎日食べていますか	91.2	91.8	89.3
学校に行くのは楽しいと思いますか	86.1	86.5	87.4

4. 正答率が高い生徒に多く見られる傾向

- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがあると感じている。
- 分からぬことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考えて、工夫することができていると感じている。
- 1、2年生のときに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思っている。
- 1、2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていたと感じている。
- 1、2年生の時に受けた授業は、自分に合った考え方、教材、学習時間などになっていたと感じている。
- 学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていると感じている。
- 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると感じている。
- 授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいると感じている。

5. 調査結果から考えられる成果や課題と改善策

- 各教科、県や全国の正答率を下回っており、課題が見られますが、「授業で学んだことを、次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思いませんか」、「1、2年生のときに受けた授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか」という質問では、県・全国を上回っています。唐津市で取り組んでいる「子どもが主役となる授業」、「個別最適な授業」を意識した授業づくりの成果が出ていると考えます。生徒が、「やればできた」という効力感や「こんなことが分かった」、「次の学習が楽しみ」という充実感をもつことができるよう、より一層の授業改善に取り組んでいきます。
- 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」で肯定的な回答をした生徒の割合が県・全国よりも高い結果となりました。各学校の特色や地域の力を生かした学習活動を展開したり、キャリア教育を推進したりしていくことで、更に郷土唐津を大切にする気持ちを育み、目標や将来の夢をもって意欲的に学んでいく姿につながっていくようにしていきます。
- 「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」、「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか」という質問調査において肯定的な回答をしている生徒ほど正答率が高い傾向であることが分かりました。日々の授業の中で、協働的な学びや学んだことの振り返りを意識した授業づくりを推進していきます。
- 唐津市学力向上指定校の公開授業において、先生方の優れた実践や取組を紹介し、授業改善の具体について学ぶ研究会を開催します。

- 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」という質問に対して肯定的に回答した生徒の割合が全国よりも高い結果となりました。先生との信頼関係があることによって、落ち着いて学習に取り組むことができる教室環境や安心した学校生活につながっていると考えられます。
- 家庭学習について、「学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしていますか」という質問で「1時間以上」と回答した生徒は、全国を大きく下回っています。学校と家庭の連携を深め、家庭学習の質と量の両面で改善が図られるようにしていきます。

6. 子どもの学力向上のために家庭で協力いただきたいこと

- 早寝、早起き、朝ごはん等、規則正しい生活ができるようにする。
- 宿題や勉強をするときのノーテレビ・ノーメディアを行う等、子どもの学びを支える。
- スマートフォンやタブレット端末の使い方について、家庭で話し合い、使い方のルールやマナーについて考え、約束を決める。
- 小さな頑張りを『ほめる』ことを通して、自分に自信がもてるようとする。
- 子どもの話をじっくり聞きながら対話する。

「学校」「家庭」「地域」が一体となって、
唐津の子どもたちを育んでいきましょう!



この調査結果は、学力の特定の一部分であること、学校における教育活動の一側面であることを踏まえ、唐津市全体の正答率は公表しますが、調査の目的や学校規模等を配慮し、個別の学校の正答率等の数値による結果を公表しないこととしています。